

スポーツ振興局長の海外出張について

1 出張先

中華人民共和国上海市

2 出張期間

平成23年7月22日（金曜日）から同年7月24日（日曜日）まで

3 出張目的

第14回FINA（国際水泳連盟）世界水泳選手権大会の運営状況視察を行うとともに、国際競技連盟関係者を多数招待しているFINA主催のレセプションに出席し、意見交換等を行い、今後の大規模な国際スポーツ大会の招致活動に反映させていく。

4 出張人数

細井スポーツ振興局長、スポーツ振興局職員 計4名

5 総経費

1,017,160円

6 出張先での行動

日 程	内 容
7月22日（金）	日本出発 現地到着 日本水泳連盟との打合せ 会場施設視察 大会視察 レセプションにて意見交換
7月23日（土）	日本水泳連盟との打合せ 大会視察
7月24日（日）	大会視察 現地出発 日本到着

7 出張の成果

世界水泳選手権大会は、F I N A（国際水泳連盟）が主催する国際大会である。夏季オリンピックの前年と翌年にそれぞれ2年に1度開催される。

今後の予定は、2015年はカザン（ロシア）、2017年はグアダハラ（メキシコ）で開催されることが7月15日のF I N A理事会で決定された。続く2019年と2021年については2015年カザン大会時に開催されるF I N A理事会で決定されると想定されている。2019年大会は、2020年オリンピックの招致に成功した場合、テストイベントの候補となる大会である。

以上の経緯を踏まえ、今回の出張では、F I N A主催のレセプションに参加し、各国競技団体関係者と情報交換及び情報収集を行った。また、F I N A マグリオネ会長、マルクレスク事務局長、リンドバーグ理事など、国際的なスポーツ界における主要な人物と交流し、東京都のスポーツ行政等について広報活動を行った。

① F I N A マグリオネ会長（F I N A レセプション）



② 屋内スタジアムプール

